

**「第16回 アジア太平洋地域 ITS フォーラム 2018 福岡」に出展
位置情報ビッグデータの活用構想「地図エコシステム」を紹介
会期:2018年5月8日(火)~5月10日(木)**

株式会社ゼンリン(本社:福岡県北九州市、代表取締役社長:高山善司、以下ゼンリン)は、2018年5月8日(火)~5月10日(木)まで、福岡国際会議場で開催される「第16回アジア太平洋地域 ITS フォーラム 2018 福岡」においてブースを出展します。IoT^(※1)連携による様々な業界の位置情報ビッグデータを連携・活用することで地図更新や他業界での活用を可能にする「地図エコシステム」の構想と、自動運転実現に向けた地図ソリューションを紹介します。



■ 出展内容

(1) 位置情報ビッグデータを活用した「地図エコシステム」

ゼンリンは、独自調査により整備した多様な種別の地図データを情報基盤として、自動車やモバイル端末等様々なIoT機器から得られる位置情報ビッグデータを連携・活用する情報プラットフォーム構想「地図エコシステム」の構築を目指しています。「地図エコシステム」は、連携した位置情報ビッグデータから、顧客ニーズに応じた情報を生成することで、自動運転車両への情報提供や市場分析用途として企業向けに提供するなど、多様なビッグデータ活用の可能性があります。また、地図データの逐次更新への活用も検討しています。

(2) 自動運转向け地図ソリューション「ZGM Auto」

「ZGM Auto」は、協調領域であるダイナミックマップ基盤株式会社の共通基盤地図(高精度3次元地図)をベースに、競争領域としてゼンリン独自の詳細な地図情報を構築し、動的情報との連携、及び更新データを差分で逐次提供する、データベースソリューションです。

(補足資料)

■ 展示会概要

名称	第 16 回 アジア太平洋地域 ITS フォーラム 2018 福岡 (The 16th ITS Asia-Pacific Forum FUKUOKA 2018)		
会期	2018 年 5 月 8 日(火)~5 月 10 日(木)		
会場	福岡国際会議場	ゼンリン ブース位置	福岡国際会議場 2F (C2-07)
アクセス	http://www.marinemesse.or.jp/congress/access/		
主催	アジア太平洋地域 ITS フォーラム 2018 福岡 実行委員会	公式サイト	https://www.itsap-fukuoka.jp/japan/

※1 IoT(Internet of Things): あらゆるものがインターネットを通じてつながることによって実現する新たなサービス、ビジネスモデル、またはそれを可能とする要素技術の総称

※ 記載されている社名、商品名等は、各社の登録商標、または商標です。